

GLOBAL INFO

TIA発！ 国際ボランティア情報誌

2012.2.1(季刊) ISSN 0915-1710

No. 20

2011年度外国人災害サポートボランティア養成講座を行いました



豊田市職員の講義

豊田市は約75カ国、14,000人の外国人住民が暮らすまち。地震や風水害など大規模な災害が起きた時、彼らは日本での災害に関する知識が少なく、ことばの壁により情報が届きにくくなるため、災害時要援護者として孤立する可能性が高くなります。実際に東日本大震災をはじめ、過去の震災でも多くの外国人が被災し、多言語による対応が求められました。

豊田市と国際交流協会(以下、「TIA」)は2006年度から通訳や翻訳ということばの面で外国人被災者のサポートができる人材「豊田市外国人災害サポートボランティア」を養成し、登録するシステムを整備しています。(現在のボランティアの登録言語:6言語「ポルトガル語、中国語、英語、スペイン語、ハンガール語、ドイツ語、ネパール語、ヒンディ語」 ボランティア数:32人)



グループワークでの話し合い

2011年度の講座概要

●第1回

日時/11月26日(土)
午後1時~4時
場所/とよたグローバルスクエア

*オリエンテーション

- 講義「豊田市の災害時対応」…豊田市防災防犯課
- 講義「豊田市の外国人被災者対応」…豊田市国際課
- ワークショップ「外国人避難疑似体験」…TIA



避難所巡回訓練

●第2回

日時:12月3日(土)
午後1時~4時
場所:豊田市役所

- 講義「災害時に外国人が直面する課題と支援者に求められる役割」
- グループワーク「もし、24時間後に大地震が起きたらしたら?」
講師:(特活)多文化共生マネージャー 副代表理事 高木和彦氏



避難所巡回ルートの作成

●第3回

日時:12月10日(土)
午後1時~4時
場所:豊田市役所

- 外国人対策班開設・運営訓練
講師:(特活)多文化共生マネージャー 副代表理事 高木和彦氏
- *修了式、ボランティア登録



外国人対策班長から修了証の授与



ガムテープで名札を作っています

今年の講座では、災害時に市役所の災害対策本部に設置される「外国人対策班」を実際に開設する、より実践的なプログラムを行いました。東海地震が起きた直後、市職員・ボランティアが自動参集するところから訓練はスタート。機材を準備し、総務班・情報班に分かれ、センターの開設と避難所巡回準備を行いました。



講座終了後、講師の高木さん(左上)は記念撮影にひっぱりだこ

訓練では、関係者・ボランティアがヒートアップする場面も見られ、その臨場感や切迫感は想像以上でした。実際に災害が起きたときは、電話が鳴りやまず相談者も押し寄せることは想像に難くありません。また豊田市が被災した場合、そもそも地域のボランティアの力を借りることは難しくなります。様々なケースを想像して湧き上がる危機感を今後の豊田市の外国人防災支援の取組みに活かしていくことが求められています。

(構成/白井彩絵)

日本語教室 お知り合いの外国人住民の方にお知らせ下さい!

●TIA日本語講座

内容) 有資格者による日本語指導 (開催中で申込み不可)
 次回日程) 4月14日～9月22日 毎週土曜日 午前9時半～12時
 受講料) 10,000円/期 (テキスト代別)
 レベル) 入門～初級 定員) 各クラス20人程度
 次回申込み) 3月20日 (火) 午前10時より

●日本語サロン

内容) TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業 (開催中)
 日程) 3月14日まで毎週水曜日 午前10時～12時
 受講料) 1,000円/期
 レベル) 入門～上級クラス
 申込み) 電話で参加の可否をまずお尋ねください。
 その他) 小さい子どもさんと一緒にでも可
 次回申込み) 4月上旬

●Alpha日本語教室

内容) TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業 (開催中)
 日程) 4月15日まで毎週日曜日 午前10時半～12時半
 受講料) 1,500円/期 (テキスト代別)
 レベル) 入門～上級クラス
 申込み) 電話で参加の可否をまずお尋ねください。
 次回申込み) 5月中旬

●日本語教室はじめのいっば

内容) TIAボランティアグループによる授業 (開催中)
 日程) 3月25日まで毎週日曜日 午後3時～5時
 受講料) 1,000円/期 (テキスト代別)
 申込み) 電話で参加の可否をまずお尋ねください。
 その他) 日本語を教えるボランティア募集中! 経験は問いません。

●やっぱり!日本語講座

内容) 日本での日常生活や就職活動に役立つ簡単な日本語 (開催中)
 日程) 1月10日～3月23日 (各クラス全11回)
 昼間クラス 午後1時半～3時半
 夜間クラス 午後6時半～8時半
 受講料) 無料 (テキスト代別、2,500円程度)
 レベル) (入門クラス/金曜日)
 (初級クラス/木曜日)
 (中級クラス/火曜日)
 申込み) TIA窓口にて (電話で受講の可否をまずご確認ください)

お知らせ

●とよた日本語学習支援システム構築記念シンポジウム 多文化共生社会をめざして ～日本語学習支援が創る地域社会～

時間) 3月28日 (水) 午後1時～4時40分
 場所) 豊田産業文化センター
 申込み) 氏名、所属 (個人の場合は市町村名)、連絡先 (電話・ファックス番号又はメールアドレス) を記入し、ファックスかEメールで名古屋大学留学生センター (FAX 052-789-4700、toyotasymposium@gmail.com) まで。
 先着240人、3月23日 (金) 締切り。
 問合せ) 豊田市国際課 (34-6963)

●ボランティア登録の更新についてお願い

2月1日 (水) より2012年度のボランティア登録の更新を受け付けています。ボランティア登録用紙に必要事項をご記入の上、年間登録料500円を添えてTIA窓口までお越しください。TIAでのボランティア活動には年度ごとにボランティア登録が必要です。

TIA主催事業

●第3回国際理解教育セミナー「こんな未来を創りたい! ～共に生きる社会へのヒント」

時間) 3月3日 (土) 午後1時半～4時半
 場所) とよたグローバルスクエア
 内容) 東日本大震災から1年を迎える今、自分や社会の状況を振り返り、この先の未来について考える参加型のワークショップ。参加費無料。
 対象) 中学生以上
 申込み) 2月5日 (日) 午前10時より電話 (33-5931) かメール (tia@hm.aitai.ne.jp) で受付、定員先着30人

●子ども英語交流補助ボランティア募集

内容) 小学校の英語活動の補助 (子どもへの発音指導やコミュニケーション活動のサポートなど)
 対象) 18才以上の人。要普通自動車免許。英語に関する資格等は不問。希望者は下記説明会へ必ずご参加ください。

説明会)

時間) 3月16日 (金) 午後2時から1時間半程度
 会場) とよたグローバルスクエア
 定員) 先着50人
 申込み) 2月19日 (日) 午前10時から電話 (33-5931) にて

賛助会員制度のご案内

今年度分 (2011年度) のほか、2012年度分の会費も受け付けております。現在会員になられている皆さんには会員更新のお知らせを5月ごろにさせていただく予定です。

★年会費

個人: 一口1,000円 (一口以上)
 法人・団体: 一口10,000円 (一口以上)

★入会方法

「①会費の納入」、「②申込み」を併せて行ってください。

①会費の納入

指定口座に会費をお振込みいただくか、TIA窓口にて直接お支払いください。なお、TIAパンフレットに豊田信用金庫店舗窓口専用振込用紙がはさんであります (振込手数料無料になります)。

②申込み

TIAパンフレットに入会申込はがきが入っていますので、必要事項をご記入の上、ご投函ください。お手元にパンフレットがない場合はTIA事務局までお問い合わせください。

●賛助いただき、ありがとうございました!

(法人・団体会員のみ、2011年10月～12月末受付分)

サンワ(株)、奥田工業(株)、(財)豊田市体育協会、(株)豊田ほっとかん、(株)名鉄トヨタホテル、テイケイ気化器(株)、トヨタ生活協同組合、豊生プレーキ工業(株)、協同組合豊田市商店街連盟、神星工業(株)、桜花学園大学、日本精工(株)、(株)杉浦木型製作所、(株)トヨタツーリストインターナショナル、光南工業(株)、豊田鉄工(株)、シロキ工業(株)

ナショナルデー

日曜日 自国の文化を紹介、各国の方と交流するナショナルデーを開催しています。申込みも不要ですので、当日お気軽にお越しください。自国をご紹介していただける方も募集中です!

時間) 午後2時～3時
 参加費) 無料
 今後の予定) 2月19日 イタリア
 3月4日 ジャマイカ

「ボランティアグループ 活動あれこれ」

2012年1月末現在、TIAでは11のボランティアグループが活動をしています。このコーナーでは最近の各グループの取組みを、所属するボランティアから紹介してもらいます。まずは、一番新しい3つのグループから紹介します。

○「英語ボランティアGLOBE」(英語を介した国際交流活動 活動日:土曜午後)

GLOBEは、TIA行事の一部の企画、開催に協力しており、昨年はいくつかの大きなイベントに携わることができました。

5月には、東日本大震災の義援金集めのため、チャリティイベント「ウクライナ～チェルノブイリの試練を越えて」を企画・開催しました。チェルノブイリ事故の悲惨さと教訓を伝えるこの講演では多くの人々がその主旨に賛同し、入場料と寄付金を被災地に送ることができました。

また6月には、豊田市美術館主催「フェルメール《地理学者》とオランダ・フランドル絵画展」の関連イベントとして、TIAナショナルデー「オランダ」を開催することができました。美術館の協力のもと、オランダ文化・芸術の魅力、日本に与えた歴史的影響などを紹介することができ、豊田市制60周年を記念する美術展に彩りを添えることができました。

秋には、「国際の日・多文化共生推進講演会」に通訳・翻訳という形で参加し、英国のバイダー教授とも交流を持つことができました。そしてこの講演を通じて多文化社会の難しさについての現実を知りました。

こうしたイベントを通じて私たち自身、色々な経験を積み、又、それを通じて成長することができました。何よりもイベントに参加してくれた市民の皆さんと貴重な時間を共有することができたことを嬉しく思います。GLOBEでは、今後も皆さんに喜んでもらえるイベントを企画・実施していきたいと思えます。興味のある方は是非、ご参加ください。

(構成/英語ボランティアGLOBE)



原発事故のこともあり、ウクライナの講演会には多くの聴衆とメディアの注目も集まった



「国際の日」講演会講師バイダー教授(スーツ姿の男性)とGLOBE、協力者の皆さんで記念写真

○「華豊中国語教室」(中国語や中国語の歌の教室活動など 活動日:金曜夕方、祝日休み)



中国語教室の子どもたちの様子



TIAナショナルデー「中国」で歌を披露する子どもたち

【活動内容】

子どもたちのグローバルな視野、国際理解の心の醸成による国際化の基盤づくりを目指し、中国語、英語、中国語会話、中国の歌を中国人講師から定期的に教授される活動です。中国の子どもたちとの文化交流や短期留学を今後企画する予定です。その他、多彩なボランティア企画があります。

【活動日時】毎週金曜日(見学随時歓迎!)

- ①午後6時半～50分 中国の歌
- ②午後6時50分～7時50分 中国語(中国語についてはレベルを分けて2クラス有、初心者OK)
- ③午後7時50分～8時50分 英語、中国語会話

【最近の活動トピック】

中国語資格取得クラスの新設(コース途中からの受講も可能。大人向けだが、子どももOK)
日時:2011年11月4日～2012年3月30日

- ①入門クラス(準4級にチャレンジ):午後6時50分～7時50分
- ②中級クラス(3級にチャレンジ):午後7時50分～8時50分

【2011年の大きな取組み】

- ①1月13日(金) 中国大使館が主催する年1回の「名古屋春節祭」に参加、ダンス披露
- ②1月29日(日) TIAにてナショナルデー「中国」を主催、子どもたちが中国の歌を披露
- ③3月10日(土)(公財)あすでの「10日市」に参加、子どもたちが中国の歌を披露

(構成/華豊中国語教室)

○「はじめのいっぽ」(ボランティアによる日本語教室 活動日:日曜午後)

最近のイベントは、「パキスタン料理」でした。講師は、学習者のパキスタンの人たちです。英語のレシピを日本語パートナーが訳し、日本語を使って作りました。買い物も皆で行き、初めて使う香辛料に目を見張りました。鶏肉を男性がさばいているのは頼もしく、とてもおいしかったです。教えてくれた学習者たちは民族衣装で、いきいきとしていました。食前のお祈りもしました。

日本語教室では、空パッケージや絵カードを使って「買い物ごっこ」を通し、店の人との交流方法を学び、日本の食べ物や雑貨を知ります。値段も付けます。おもしろいことに自国での金額(レート換算して)も教えてくれます。また、写真やレシートを使って日本語パートナーとの会話にも慣れます。学習者も日本語パートナーもよく笑い、お互いの文化交流を楽しんでいます。毎回テーマを学習者が決めているので家での予習にも力が入っています。

今後の活動は、「着物の着付け」です。「日本文化紹介グループ」の協力のもと行います。男性は「侍だ」と言って袴をはくことを好みます。アルバムにして渡します。外国人全員が喜ぶイベントです。学習内容では、病院や町・駅での聞き方を学習していきます。常に生活に密着した学習を目指しています。(構成/はじめのいっぽ)



学習者、ボランティアのみんなでパキスタン料理を体験しました

先生に聞きました



今回は昨年の秋からTIAでフランス語入門講座を担当しているPerreux Didier (ペロ・ディディエ) さんにお話を聞きました!

ディディエさんはフランス北西部ブルターニュ地方の港町、Saint-Malo (サン・マロ) の出身。サン・マロは12世紀に築かれた城壁の残る古い街で、ブルターニュ地方の特産である乳製品を使った料理やお菓子が豊富で観光客にも人気のある土地。近くには有名な世界遺産モンサンミシェルがあります。

日本へ来るきっかけとなったのはオーストラリア留学中にやはりワーキングホリデーで同国を訪れていた日本人女性(現在の配偶者)と知り合ったこと。現在は妻の故郷であるここ愛知県で彼女の両親と一緒に暮らし、県内各所でフランス語を教える傍ら、8か月になる娘さんのことにも一生懸命なイクメンパパです。

来日して2年半、日本人の家族に囲まれ、お好み焼きやしゃぶしゃぶ、温泉も大好きというディディエさんは話していてもどことなく日本の感じがします。細かな気遣いや、工夫を凝らした教材など講座の評判も上々で、終了後も自主サークルとして勉強を続けています。親日家のディディエさん、今後もぜひフランスと日本の架け橋になってください。最後に、ディディエさんにフランス語で好きなことばを教えてくださいました。

イル ヴォー ミユウ アヴァ デ ルモル ク ディ レグレ

Il vaut mieux avoir des remords que des regrets. (たとえ失敗しても しないよりした方がいい。)

異国の地で、多くの未知のことに挑戦しながらそれを自分のものにしていく彼ならではの座右の銘ですね!ディディエさん、ありがとうございました。(構成/木下絵美)

賛助会員紹介 「東豊工業株式会社」 豊田市下山田代町カシブチ36 TEL:0565-90-2131

今回は東豊工業株式会社代表取締役会長の近藤満氏、総務部成瀬卓宏氏、経理部尾野秀夫氏よりお話を伺いました。同社は1967年に当時の下山村の企業誘致活動に応じて本社工場を現在の地に移転しました。主な事業は「バランスウェイト」と「ブシュ」の生産です。馴染みが無いかもしれませんが、いずれもタイヤや車軸をバランスよく、スムーズに回転させるために欠かせない重要な自動車部品です。特にバランスウェイトはトヨタ自動車で生産される全車両に採用されているそうです。

自動車の海外生産が進むに従い、同社もベトナムのホーチミンに海外の生産拠点を作りました。ベトナムでの人件費は日本の5~10分の1ぐらいということで、それまで本社で使用していた工作機械をベトナムに移設し、150人ほど現地で従業員を採用し、操業しています。一方、日本の本社工場には人手のかからない最新式の機械を導入したそうです。また、以前は中国からの技術研修生を受け入れていたそうですが、短期間の研修制度では技術を習得し、発展させることは難しいということで受入れをやめたそうです。

安く優れた製品を作ることを追い求めるだけでなく、同時に従業員や地域の発展についても考える、グローバルな企業の在り方を教えてくださいました。ありがとうございました。



(構成/佐藤健) バランスウェイトを作る機械も見学させていただきました。左から成瀬氏、近藤会長、尾野氏

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	6,092	43.1
中国	2,946	20.8
韓国又は朝鮮	1,426	10.1
フィリピン	1,254	8.9
ペルー	700	5.0
タイ	378	2.7
ベトナム	261	1.8
インドネシア	238	1.7
その他65カ国	837	5.9
総数(73カ国)	14,132	100

豊田市総人口	422,993
外国人登録者数の割合(%)	3.34

2012年1月1日現在豊田市調べ

編集後記

寒さも本番、今年の冬も節電モードの日本列島。まだまだ必要な震災からの復興支援。あなたの心のあたたかさは、まだ節電しないでね。(斎)



2012年2月1日発行(3,000部季刊)
 編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)
 〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F
 TEL(0565)33-5931 FAX(0565)33-5950
 E-mail:tia@hm.aitai.ne.jp(月曜休館)
 (ホームページ) http://www.tia.toyota.aichi.jp/